

ESD推進ネットワーク地域フォーラム2017

# すべてをつなぎ、

エスディーゼーズ

# SDGs達成、

# 持続可能な地域をつくる。

中部7県の多様なESD取組を実践している  
ステークホルダーが一同に集い、  
中部地域のESDネットワークを形成します。

**新学習指導要領とESD授業づくり**

**SDGs達成のための企業の役割**

**持続可能な地域をつくる公共人材**

の3つのテーマで、専門家と実践者の対話の場をつくります。



**日時** 2018年3月3日(土) 11:00~16:45

**対象** 70名

**場所** ウィンクあいち / 会議室903・906

## ゲスト紹介



**渋谷 一典氏**

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 /  
併任: 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究  
開発部教育課程調査官

北海道札幌市出身。平成2年から札幌市立小学校教員として19年間勤めた後、平成21年から札幌市教育委員会指導主事として学校における教育課程等に関する指導・助言を行ってきた。平成29年4月から現職。教科調査官として小学校生活科及び小・中・高等学校の総合的な学習の時間に関する研究及び学習指導要領に基づく専門的・技術的な指導・助言に当たっている。



**伊藤 恭彦氏**

名古屋市立大学理事(教育・学生担当)・副学長、名古屋  
市立大学大学院人間文化研究科長・人文社会学部長

1990年大阪市立大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得。博士(法学)。静岡大学人文学部教授を経て、2009年から名古屋市立大学大学院人間文化研究科教授。2014年から現職。専門分野は政治学、政治哲学、公共政策学。



**黒田 かをり氏**

一般財団法人CSOネットワーク事務局長・理事

民間企業に勤務後、コロンビア大学経営大学院日本経済経営研究所、アジア財団日本の勤務を経て、2004年より現職。2010年よりアジア財団のジャパン・ディレクターを兼任。日本のNGO代表としてISO26000(社会的責任)の策定に参加。現在、一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク代表理事、2020年東京オリンピック・パラリンピック組織委員会「持続可能な調達コード」WG委員、SDGs推進円卓会議構成員、日本サッカー協会社会貢献委員会委員などを務める。



**安彦 忠彦氏**

名古屋大学名誉教授 / 神奈川大学特別招聘教授

東京大学教育学部卒業、同大学院教育学研究科博士課程1年中退後、大阪大学文学部、愛知教育大学、名古屋大学教育学部、早稲田大学教育・総合科学学術院を経て、2012年4月より現在まで神奈川大学特別招聘教授。名古屋大学教育学部附属中学校・高等学校長、同大学教育学部長のほか、第3期から第6期まで中央教育審議会正委員などを歴任。専攻は教育課程論・カリキュラム学(主に中等教育)を中心に教育方法、教育評価。博士(教育学)。

主催: 中部地方ESD活動支援センター

協力: 中部ESD拠点協議会、北陸ESD推進コンソーシアム、信州ESDコンソーシアム

後援: 富山県、富山県教育委員会、石川県、石川県教育委員会、福井県、福井県教育委員会、長野県、長野県教育委員会、岐阜県、岐阜県教育委員会、愛知県、愛知県教育委員会、三重県、三重県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会

●ESD活動支援センターは、環境省と文科省が民間団体と連携し、「官民協働プラットフォーム」として開設しました。

# プログラム

11:00～12:30 **【リレートーク】** SDGs達成、持続可能な地域をつくるために…

- **「学校と地域の連携によるESD授業づくり～総合的な学習の実践」**  
 渋谷 一典氏 (文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官)
- **「SDGsを達成する～2030年までに企業は何をすべきか」**  
 黒田 かをり氏 (一般財団法人CSOネットワーク事務局長・理事)
- **「持続可能な社会をつくる公共人材を育む」**  
 伊藤 恭彦氏 (名古屋市立大学理事・副学長 / 中部地方ESD活動支援センター企画運営会議座長)

13:30～15:00 **【分科会】**

● **テーマ1**  
**「学校教育でESDを進めるために」**

今年度実施した主に教育を対象とした「ESD研究会」(東海・長野・北陸)の成果を共有し、学校と地域の連携によるESD授業づくりが現場でより実践されるように、ESD授業実践紹介、学校運営等について議論します。

[コメンテーター]  
 渋谷 一典氏  
 (文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官)

[アドバイザー]  
 安彦 忠彦氏  
 (名古屋大学名誉教授 / 神奈川大学特別招聘教授)

[コーディネーター]  
 大鹿 聖公氏  
 (愛知教育大学教授)

● **ESD授業実践紹介**  
 勝山市立荒土小学校 (福井県)  
 豊橋市立章南中学校 (愛知県)

● **テーマ2**  
**「SDGsと企業」**

今年度実施した主に企業を対象とした「ESD研究会」(東海・北陸)の成果を共有し、企業がSDGs目標を自社の羅針盤とし、経営理念、事業活動、バリューチェーンにおけるSDGs目標とのつながりの可視化、2030年に向けて何をすべきか等について意見交換を行います。

[アドバイザー]  
 黒田 かをり氏  
 (一般財団法人CSOネットワーク事務局長・理事)

[コメンテーター]  
 戸成 司朗氏  
 (住友理工株式会社CSR部長)

● **事例紹介**  
 YKK株式会社 (富山県)  
 有限会社山本屋 (愛知県)

● **テーマ3**  
**「公共人材 / 次世代の育みと地域づくり」**

ESDは、社会の全ての構成員が、現世代、将来世代の「公正さ」に基づいた事業活動を創造する人材を育みます。あらゆる社会の場面で、公正で公平なコミュニティ空間を形成する人材を育成するために、主にユースを対象にした取組を共有し、次の世代のESD活動のあり方について意見交換をします。

[コメンテーター]  
 伊藤 恭彦氏  
 (名古屋市立大学理事・副学長 / 中部地方ESD活動支援センター企画運営会議座長)

● **事例紹介**  
 愛知県立佐屋高等学校 (愛知県)  
 名古屋市立名東高等学校 (愛知県)  
 学校法人梅村学園三重高等学校 (三重県)  
 中部サステナ政策塾 (愛知県)

15:30～16:15 **ふりかえりセッション「どのようなESD推進ネットワークが必要か」**

16:15～16:30 **コメンテーターからのメッセージ**

16:30～16:45 **クロージング**

**申込方法** 下記の参加申込書に記入して  
 FAXもしくはE-mailにて送付ください。  
 ※定員を超えた場合、参加をお断りする場合がございます。ご了承ください。

**申込締切** 2018年2月28日(水)

**申込先** 中部地方ESD活動支援センター  
 〒460-0003 名古屋市中区錦2-4-3 錦パークビル4階  
 TEL / 052-218-9073 FAX / 052-218-8606  
 E-mail / office@chubuesdcenter.jp  
 ホームページ <http://chubu.esdcenter.jp/>

**開催地マップ** ウィンクあいち / 会議室903・906

<http://www.winc-aichi.jp/access/>  
 名古屋市 中村区 名駅4-4-78

**【交通アクセス】**  
 名古屋駅 桜通口から  
 ミッドランドスクエア  
 方面へ徒歩5分



■ **参加申込書**

ふりがな		分科会の 参加希望 <input type="checkbox"/> にチェック してください	<input type="checkbox"/> <b>テーマ1</b> 「学校教育でESDを進めるために」 <input type="checkbox"/> <b>テーマ2</b> 「SDGsと企業」 <input type="checkbox"/> <b>テーマ3</b> 「公共人材 / 次世代の育みと地域づくり」
氏名			
ふりがな		参加動機 ・ メッセージ	
所属 組織名			
ご連絡先	T E L F A X E-mail		

※個人に関する情報は、本講座開催の目的以外には使用致しません。※プログラムは、変更する場合もございます。